

令和3年度10月～3月分 モニタリング評価表

施設名 就労継続支援B型施設

社会福祉法人

指定管理者 和光市社会福祉協議会

評価内容	検査項目	評点
①サービスの維持・向上に向けた取組が行われているか。	1 利用者サービスの向上や利用促進のための取組がされたか	3.33
	2 利用者ニーズに即した自主事業が実施されたか	3.33
	3 人権尊重に配慮したサービス提供、情報提供がされたか	3
	4 利用者意見、要望が管理運営に反映されたか	3
【工夫・改善点等】 ・コロナ禍で事業が難しい中、代替事業として、樹林公園でのイベントを実施したことが評価できる。 ・グループ通所や在宅支援等、支援方法の工夫により、利用実績における利用率が大きく向上している。		
②施設、設備及び備品の維持管理及び修繕が適切に行われているか。	1 適正な施設の維持管理、運営が行われたか	3
	2 備品台帳により記録が適切に保管されているか	3
	3 市と指定管理者の備品が明確に区別されているか	3
	4 必要な修繕を適切に行い、市に報告しているか	3
【工夫・改善点等】 ・施設の経年劣化が進み、備品等も含め、今後の修繕等を検討していく必要がある。		
③緊急時の対応、安全管理などの危機管理が適正に行われているか。	1 事故、苦情に対する対応は適切であったか	3
	2 危機管理に関するマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っているか	3
	3 避難経路は適切に確保されているか	3
	4 事故、災害等の緊急時の連絡体制が確立されているか	3.33
【工夫・改善点等】 ・下半期をとおして大きな事故を発生させることなく、適切なサービス提供が行われていた。 ・緊急時の連絡体制（一斉メール、LINE）が評価できる。		

④快適な職場環境を実現し、職員の安全と健康が確保されているか。	1 適正な人員(人数、有資格者)が配置されたか	<u>3</u>
	2 スタッフのシフトは適正であるか	<u>3</u>
	3 事業計画書に即した内容・頻度で教育・研修を実施したか	<u>3</u>
	4 施設内が整理整頓されているか	<u>3</u>
【工夫・改善点等】		
⑤指定管理者としての努力がなされているか。	1 指定管理事業及び自主事業は当初計画と整合しているか	<u>3.33</u>
	2 収支状況は当初計画と整合しているか	<u>3.67</u>
	3 経理事務が適正に処理されているか	<u>3</u>
	4 経費削減への取組がされているか	<u>3</u>
【工夫・改善点等】		
<ul style="list-style-type: none"> ・利用率が改善されたことにより、前年度に比べ収入が大幅に増加していた。 ・パン販売の回数が増えてきたことは評価できる。自主生産商品も併せて販路拡大できるとより良い。 ・サービス区分間繰入金等、収支計算書の内訳がわかりにくいため、補足資料等の提出により、会計の透明化に努めていただきたい。 		
<div style="border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 2px;">62 点</div> (評点の合計)		
結果 _____ × 100 = 77.5% (評点の割合)		
<div style="border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 2px;">80 点</div> (最高点の合計)		

※ 施設の性格や設置目的等により、適切な評価内容となるよう適宜変更すること。

評点の基準例

評点の基本的な考え方	点数
協定書等を遵守し、その水準よりも優れた管理内容である。(優良)	4点
協定書等を遵守し、その水準に概ね沿った管理内容である。(良好)	3点
協定書等を遵守しているが、管理内容の一部に課題がある。(課題含)	2点
協定書等を遵守しておらず、改善の必要な管理内容である。(要改善)	1点